

DANCE WORLD

no.
95
2024

my life

ダンス マイライフ

【告知】
2025スーパージャパンカップダンス

【報告】
2023年度事業報告

【競技会詳報】
第45回2024年日本インターナショナル
ダンス選手権大会

スポーツくじ



すべてのスポーツにエールを

スポーツくじの収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。

スポーツ振興くじ助成事業



「ダンス・マイ・ライフ95号」／令和6年12月18日発行／（公財）日本ボールルームダンス連盟

2025年10月開催の世界プロフェッショナルダンス選手権大会 運営費補填のため、クラウドファンディングを実施いたします

■クラウドファンディング（クラファン）とは



クラウドファンディングとは、「群衆（クラウド）」と「資金調達（ファンディング）」を組み合わせた造語で、「インターネットを介して不特定多数の人々から少額ずつ資金を調達する」ことを指します。

■ページデザインイメージ



- ・目標の金額や人数、期限などは仮案
- ・2,000万円を目標にしたクラファン
- ・運営負担を減らすためお支払いはクレジットのみ。銀行振込不可となります。

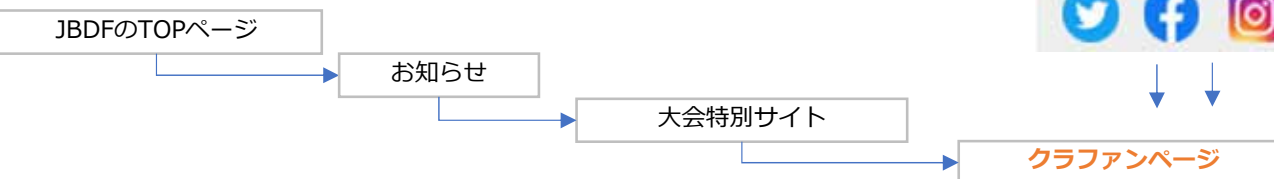


■リターン商品（寄付控除あり）

3,000円 お礼メール	1万円 特設サイトに名前掲載	5万円 特設サイトに名前掲載 (特別枠)
30万円 (5枠) 特設サイトに名前掲載 (プレミアム枠)	100万円 (3枠) レセプションへご招待 ※お連れ様も参加可	

※リターンについては商品ではない（≠役務提供）ため寄付控除対象。支援することで税金対策が可能なものとなっています。

■集客導線



クラファンページの場所が遠いので、SNSなどを使って直接誘導が必要となります。
お声がけや拡散など皆様のサポートをお願いします。

■スケジュール

- ・クラファンページの本番リリース（11月中を予定）
- ・12月から一斉に拡散、集客を開始



2025 SUPER JAPAN CUP DANCE

スーパージャパンカップダンス

全日本セグエ選手権／全日本選抜ダンス選手権

幕張イベントホール(幕張メッセ) 9:00～20:30(予定)

2025 3.1 [Sat] - 2 [Sun]

華麗なダンス競技会をお得な前売りチケットで観戦！

◆チケットぴあ販売
インターネット予約はQRコードから (https://t.pia.jp/
) Pコード：861-393

※事前に無料の会員登録が必要となります。 電話予約及びぴあ店舗での販売は終了しました。
※郵送受取りの場合、最終販売日の10日前まで販売します。
店舗受取りは全国のセブンイレブン、ファミリーマートにて承ります。
◆店頭購入は、全国のセブンイレブンにて承ります。

(最終販売日は2月19(水)です)

入場料金 (全席指定)					
全国のJBDF認定教室で お求めいただけます。 前売り券は、表示価格から 全席8%引きで販売					
券種	アリーナ席		2階席		
	SS (南北東1-3列目) 27,000円	SA (南北4-5、東4-6列目) 24,000円	E (南北10-13列目) 5,000円	F (南北14-15列目) 4,000円	G (南北16-17列目) 3,000円
券種	1階席				
	ロイヤルボックス(北1-5列目) 26,000円	S (南北東1列目) 23,000円	A (南北東2列目) 18,000円	B (南北東3-5列目) 11,000円	C (南北東6-7列目) 8,000円

◆ 競技内容		3/1(土)	3/2(日)
●全日本セグエ選手権		ラテン・セグエ	ボールルーム・セグエ
●全日本選抜ダンス選手権(プロ)		B5 種目の単科	L5 種目の単科
●全日本選抜ダンス選手権(アマ)		L5 種目の単科	B5 種目の単科
●ライオンズスター競技会(プロ)		B (F・Q)2 種目総合	L (C・S)2 種目総合
●ライオンズスター競技会(アマ)		L (R・P)2 種目総合	B (W・T)2 種目総合
●スーパージニア競技会		B (W・T)2 種目総合	B (W・T・F)3 種目総合
●グランプリニア選手権		L (C・S・R)3 種目総合	L (S・R・P・J)4 種目総合
●全日本ジュニア選手権		B (W・T・F・Q)4 種目総合	L (C・S・P・J)4 種目総合
●全日本ジュニアイル選手権		B (W・T・F・Q)4 種目総合	L (C・S・P・J)4 種目総合

※B：ボールルーム L：ラテン

ダンス競技会をより楽しめる
パッケージを販売いたします
詳細はQRコードから

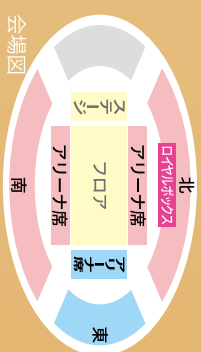


観る専
パッケージ

＜ダンス初心者対象＞
観戦や応援のきほんを
優しく解説します。

聴く専
パッケージ

＜ダンスファン全員対象＞
よりクローズドな観戦を聞き
ながら競技会を観戦。



主催：(公財)日本ボールルームダンス連盟
後援(申請中)：スポーツ庁 / 千葉県 / 千葉県教育委員会 / 千葉市 / 特定非営利活動法人国連UNHCR協会 / 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟



会長就任のご挨拶

「見る」・「する」・「支える」をスローガンに！



JBDF会長 石崎 朔子

この度、稲川素子会長のご逝去に伴い会長に推挙され、理事会にてご承認を頂き会長に就任することになりました石崎朔子と申します。これまでの稲川会長の輝かしいご功績の後、理事経験も少なく、またボールルームの経験のない者に会長の務めは出来るのかと多くの不安を持ち長い思案の結果、理事の皆様のご協力を頂くという事で就任に至りました。

これまで、稲川会長はこのボールルームダンスへの深い愛情と、何としても日本のボールルームダンスを世界のレベルに引き上げたいと。また、連盟は異なってもボールルームダンスを志している多くの方が一つになり、日本のボールルームを推進していきたいと常々申しておりました。微力ではありますがその強いご遺志を繋いでいきたいと思っております。

私個人と致しましては長い間新体操という競技に関わってまいりました。身体活動を伴い美を競うスポーツやダンス全般は、何でも興味関心を持っており好きな分野でありました。その意味ではこのボールルームダンスも大変素晴らしい競技であると好意的に思い、理事として楽しく拘わらせて頂いてきました。このダンスは大人の裕福な方が取り組むダンスと思われておりますが、小中学生の競技会を拝見し、将来を担うこの少年少女たちが他のスポーツ同様に取り組める環境をもっと沢山用意しなければならないと痛感した次第です。また、ヨーロッパから発生したこのダンスは芸術・文化を担う歴史あるダンスでもあります。「見る」・「する」・「支える」というスポーツのスローガンと同様に、自分がダンスをせずとも見て楽しみ、あるいは末永く継続できるよう支えて行く事も我々の責務と感じております。

今後は来年10月に開催される「世界プロフェッショナル・ダンス選手権大会」に向け、日本選手の入賞と若い世代のボールルームへの取り組みを強化し、多くのメディアに発信されていく事を目標として取り組んで参りたいと存じます。浅学菲才ではありますが会員の皆様、ダンス愛好者の皆様、そして関係各位のご協力ご鞭撻を賜りますように切にお願い申し上げ挨拶と致します。

役員一覧（順不同）

代表理事会長	石崎 朔子							
副 会 長	内田 芳昭		千田 耕平					
専 務 理 事	石原 久嗣							
常 務 理 事	鳥居 瑤子		松浦 孝俊		村澤 武志		野村 泰雄	
	ニッ森 司		林 利彦		土居 靖治		伊藤 武彦	
理 事	石川 晋		大宅 尚武		笠原 一也		上治丈太郎	
	二木 英実							
監 事	松井 創		浅野 譲		嶋崎 千吉			



スーパージャパンカップダンスに関するお知らせ

トップ選手たちが独創性を競うセグエ選手権をはじめ、見どころ満載の「スーパージャパンカップダンス」ですが、本年については、下記のとおり開催しますで、お知らせいたします。

日 時：2025年3月1日（土）9時00分～20時30分（予定）
2日（日）9時00分～20時30分（予定）

会 場：幕張イベントホール（JR京葉線「海浜幕張駅」下車 徒歩約5分）

内 容：全日本セグエ選手権（プロのみ）、全日本選抜ダンス選手権（プロ・アマ）、ライジングスター競技会（プロ・アマ）、スーパーシニア競技会、グランドシニア選手権、全日本ジュニア及びジュブナイル選手権を行います。

読者プレゼント：各日100組200名の本誌読者をご招待します。席はスタンド2階席となります。応募方法については、往復ハガキに観戦希望日、住所、氏名を明記して下記へお送りください。なお、返信表面にもご自分の住所、氏名を明記し、返信裏面には何も書かないでください。ご応募は各日、お1人1枚限りでお願いします。ハガキ1枚につき2名のご招待となります。両日ご希望の方は、2枚のハガキでそれぞれご応募ください。応募が多数の場合、抽選となります。

応募締切は、2025年1月31日消印有効です。

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-33-4 日本ダンス会館3F
（公財）日本ボールルームダンス連盟「スーパー招待係」

正会員及び登録会員席：本連盟の正会員及び登録会員は、会員証の提示でスーパージャパンカップダンスを無料で観戦できます。事前の申込みは不要です。本連盟会員証をお持ちになり、大会当日、会場の幕張イベントホール1階東側受付にお越しください。観戦席については、正会員はスタンド1階東側の席、登録会員はスタンド2階北側の席になります。ただし、席に限りがございますので、予めご了承ください。

ご来場に際しての注意事項：感染防止対策については、政府等が発表する感染防止対策に基づいて対応いたします。
観戦者・参加選手・審査員・大会役員・関係者等ご来場の皆様におかれましては、感染防止のために主催者が定めた措置の遵守並びに主催者の指示に従うことに同意の上、ご来場いただきますようお願いいたします。

DANCE my life 2024 第95号 CONTENTS

02 スーパージャパンカップのお知らせ

03 会長就任のご挨拶／役員一覧

04 スプリングキャンプのお知らせ

05 各種試験のお知らせ

06 日本インターナショナル選手権[報告]

10 10ダンス選手権[報告]

12 小中高チャンピオンシップ[報告]

14 JBDF全日本選手権[報告]

16 市民ダンス交流会(神奈川)[報告]

17 普及委員会報告

20 2023年度事業報告

22 2023年度決算報告

23 教材申込用紙

24 能登半島地震災害被災者支援報告
奥付／JBDF広域加盟団体連絡先

25 2025世界選手権開催に向けて

◆各種試験のお知らせ◆

◎2024年度「プロ1級」「アマ1級」の認定試験を実施します！

2024年度JBDFプロフェッショナルダンス教師1級及びアマチュアダンス指導員1級の認定試験を本法人にて実施します。年に一度の最上級試験です。受験資格を有する会員は、この機会に是非チャレンジしてください。（プロ1級試験はボールルーム・ラテン、別々の試験となります。）

◎2024年度「プロフェッショナルダンス教師1級」認定試験要項
受験資格：プロ（商業）2級を取得してから、講習日までに2年経過した方

- ①集合講習 1) ボールルーム1級試験 2) ラテン1級試験
2025年2月19日(水)10:00～17:00(予定) 2025年2月21日(金)10:00～17:00(予定)
講習会場 日本ダンス会館【東京都中央区日本橋浜町】(変更になる場合があります。)
②試験日 2025年3月21日(金)
試験会場 森下文化センター【東京都江東区森下】※時間については、集合講習時に通知します。
③認定手数料 各部門ともに75,000円(受講料50,000円 + 受験料25,000円)
④受付締切 2024年12月23日(月)必着 お早めにお申し込みください。

◎2024年度「アマチュアダンス指導員1級」認定試験要項
受験資格：アマ（地域）2級を取得してから、講習日までに1年経過した方

- ①集合講習 2025年2月17日(月)10:00～16:20(予定)
講習会場 日本ダンス会館【東京都中央区日本橋浜町】(変更になる場合があります。)
②試験日 2025年3月21日(金)
試験会場 森下文化センター【東京都江東区森下】※時間については、集合講習時に通知します。
③認定手数料 30,000円(受講料20,000円 + 受験料10,000円)
④受付締切 2024年12月23日(月)必着 お早めにお申し込みください。

〈申込方法〉本法人HP「ダンスの資格」掲載の要項をご確認の上、申請書にご記入いただきお申込みください。
HPをご覧いただけない場合は、下記「お問合せ先」までご連絡ください。
〈その他〉申込後、2025年1月27日(月)までに本法人より受講者手帳等が未着の場合は、下記「お問合せ先」までご連絡ください。

お問い合わせ

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-33-4 日本ダンス会館3F
(公財)日本ボールルームダンス連盟 資格審議部 1級試験係 ☎03-5652-7351

第53回
(2025年度・第1回)

「プロフェッショナルダンス教師5級認定試験」日程
— プロとしてダンスを教授するための資格 —

今回の試験日

2025年4月18日(金)
京浜(神奈川)ブロックのみ、
会場予約の都合により、
2025年4月25日(金)
受付開始→9:00
試験開始→9:30



集合講習の日程と会場及び試験会場は、現在各ブロックで調整中です。
詳細については、各ブロック事務局または本法人事務局にお問い合わせ下さい。

- | | | | |
|------------|---------------|-----------|---------------|
| ●北海道ブロック | ☎011-704-7297 | ●東北北陸ブロック | ☎0564-23-7007 |
| ●東北ブロック | ☎0178-44-9654 | ●近畿ブロック | ☎072-756-6133 |
| ●関東甲信越ブロック | ☎0429-56-6050 | ●中国ブロック | ☎082-255-1100 |
| ●京浜ブロック：東京 | ☎03-5652-7341 | ●四国ブロック | ☎087-831-8683 |
| ：神奈川 | ☎045-444-6080 | ●九州ブロック | ☎093-622-0136 |

各種認定試験 予定表

試験名	実施機関	講習または試験	日程	場所
試験審査員1級	JBDF試験本部	講習	2025年1月24日	日本ダンス会館 地下会議室
		試験	2025年2月14日	
試験審査員3・2級	九州ブロック	講習	2025年2月 2日	ダンススクール ライジングスター
		試験	2025年2月16日	
試験審査員3・2級	関東甲信越ブロック	講習及び試験	2025年5月 8日	熊谷文化創造館 さくらめいと
アマ指導員資格 4・3・2級	北海道ブロック	講習	2025年2月23日	栗林スタジオ
		試験	2025年4月18日	
プロ教師資格4級	北海道ブロック	講習	2025年3月 9日	栗林スタジオ
		試験	2025年4月18日	
プロ教師資格 4・B3・B2級	関東甲信越ブロック	講習	2025年3月27日	熊谷文化創造館 さくらめいと
		試験	2025年4月18日	埼玉県県民活動総合センター
プロ教師資格 L3・L2級	関東甲信越ブロック	講習	2025年3月28日	熊谷文化創造館 さくらめいと
		試験	2025年5月 8日	
プロ教師資格4・3・2級	東京都PDI協会	講習及び試験	2025年8月頃予定	森下文化センター

◆スプリングキャンプ開催のお知らせ◆

スプリングキャンプを実施します

(ジュニア競技選手、ジュブナイル競技選手向け講習)

このキャンプは、ジュニアやジュブナイルを対象に、JBDFが世界に通用する競技選手を育成する活動の一環として開催します。

今回のキャンプでは、ジュニアのためのスポーツトレーニングや技術講習など、ダンス技術の向上に繋がる豊富なメニューを用意しております。

- 開催日時 2025年3月25日(火) 10時20分～16時10分(予定)
- 開催会場 森下文化センター 2F多目的ホール(東京都江東区森下3-12-17)
- 参加資格 開催日当日16歳未満で、JBDF加盟団体登録選手または次の何れかの競技会出場経験者(日本インターナショナルダンス選手権大会、スーパージャパンカップダンス、小・中・高校生ボールルームダンス・全日本チャンピオンシップ)
※参加者1名につき、1名のご父兄またはコーチャーの見学が可能。
- 内 容 ・ジュニアのためのスポーツトレーニング(講師：五月女叡佳)
・ボールルーム&ラテン講習会(講師：五月女光政・五月女叡佳)
- 参 加 料 1,000円 ※見学される方も有料(1,000円)
※参加料は、当日、会場でお支払いいただきます。
- 定 員 100名
- 申込方法 参加申込書を事務局まで、E-Mailにてお申し込みください。参加申込書は、JBDFホームページ(イベント情報/スプリングキャンプ開催のお知らせ)より、ご入手願います。
- 申込締切 2025年2月14日(金)
※定員に達した場合は、その時点で申込を締め切ります。あらかじめご了承ください。

◆上記申込及び問合せ先(公財)日本ボールルームダンス連盟 事務局
JBDFホームページ：<https://www.jbdf.or.jp/event/index.html>
E-Mail：dance-junior@jbdf.or.jp



1980年の第1回大会開催以来、長い歴史と伝統を誇る国際大会「日本インターナショナルダンス選手権大会」は今年、第45回を迎えました。昨年に引き続き2020東京オリンピック・パラリンピックの会場となった有明コロシアムでの開催。世界が注目するスタンダードの若手ホープであるアベル組らが参戦したフロアは、国際大会にふさわしい熱気に包まれました。

大会1日目のプロミテンには170組がエントリー。今年の全英選手権5位の実績を持つハモンド組をはじめとする外国人選手と、野村組、竹内組ら日本のトッププロとの熱い戦いに注目が集まりました。ハモンド組はやはり強く優勝に輝いたが、野村組もヴァイノマ1組との接戦を制し準優勝を果たしました。7位の高野組は本大会初のファイナル入り。

2日目のプロスタンダードには207組がエントリー。ヨーロッパ勢3組が決勝入りを果たしましたが、やはり優勝はアベル組。軽やかで颯爽としたパフォーマンスで観客の視線を釘付けにしました。橋本組の引退で日本勢トップは誰かも注目されましたが、3位のディマ組と接戦を繰り広げた廣島組が惜しくも4位。4位から7位は昨年と同じ日本トッププロが並びました。アマチュア部門はスタンダードの五月女組とラテンの海老原組、若きチャンピオンが見事三連覇を達成。

2025年10月に日本で開催される世界プロ選手権に向けて、日本選手の世界への飛躍が期待されます。

S・Lとも海外選手が戴冠



Professional Standard プロ・スタンダード



2024WDC ワールドスーパーシリーズ THE 45TH JAPAN INTERNATIONAL DANCING CHAMPIONSHIPS 2024 第45回／2024年 日本インターナショナルダンス選手権大会

6月15日(土)・16日(日)／有明コロシアム



内田芳昭大会会長

主催：公益財団法人日本ボールルームダンス連盟 (JBDF)
主管：一般社団法人東部日本ボールルームダンス連盟
公認：WDC／一般社団法人NDCJ
後援：スポーツ庁／特定非営利活動法人国連UNHCR協会／公益社団法人日本ユネスコ協会連盟
特別協賛：インドネシア バヤン・グループ代表 ダティン・晴代・ロー

撮影：モダン出版(株)



ダティン・晴代・ロー氏

野村組は準優勝を果たす！



Professional Latin American プロ・ラテンアメリカン





華やかな中にも格式あるセレモニー



昨年に引き続き会場となった有明コロシアム



大竹辰郎先生はステッピー&フェザースと世界選手権をPR



野村直人・山崎かりん組にSA級授与



スタンダード 優勝

湯澤 夏樹 & 湯澤 珠里

全日本シニアダンス選手権

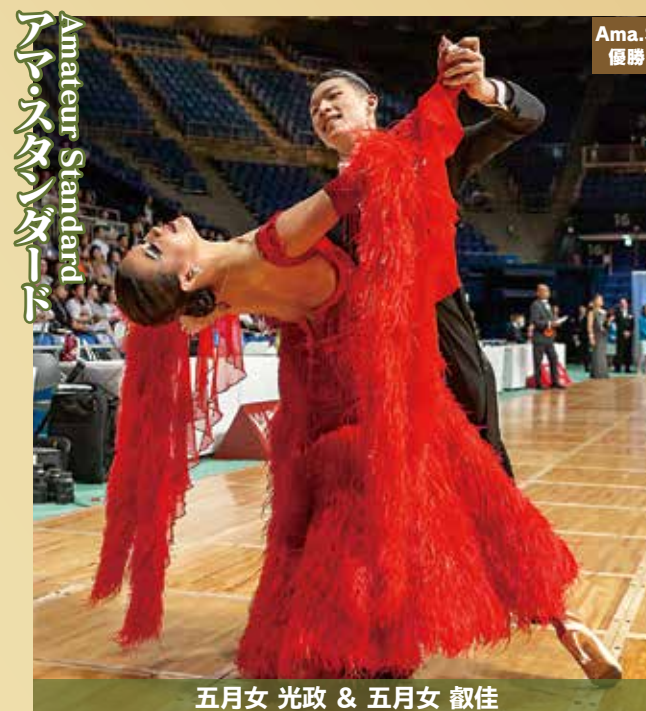
スタンダード入賞者	
優勝	湯澤 夏樹 & 湯澤 珠里
2位	小林 寛康 & 林 由佳
3位	大東 哲平 & 大東 にに
4位	田畑 芽吹 & 若島 倫子
5位	高橋 健史 & 高橋智恵子
6位	馬淵 亮一 & 馬淵 邦美
7位	徳原 正則 & 徳原絵里子

ラテンアメリカン入賞者	
優勝	村瀬 賢一 & 小笹 詩織
2位	佐藤 寿一 & 佐藤美奈子
3位	白井 佑治 & 宮永 梨多
4位	佐々木良太 & 若松菜々子
5位	東 篤志 & 高塚さえこ
6位	野村 亮 & 木内 美奈
7位	宗形 隆史 & 牛渡 葉子
8位	馬淵 亮一 & 馬淵 邦美



ラテンアメリカン 優勝

村瀬 賢一 & 小笹 詩織



アマ・スタンダード

Ama.S
優勝

五月女 光政 & 五月女 韻佳



Ama.L
優勝

アマ・ラテンアメリカン

海老原 拳人 & タカギ ルナ



Ama.S
2位

Ricky Lai Yuxiang & Sally Xie Hongyu

五月女組と 海老原組が アマチュア部門 三連覇達成!



Ama.L
2位

町田 篤人 & 山崎 笑夢



Ama.S
4位

飯沼 孟大 & 馬場 えりな



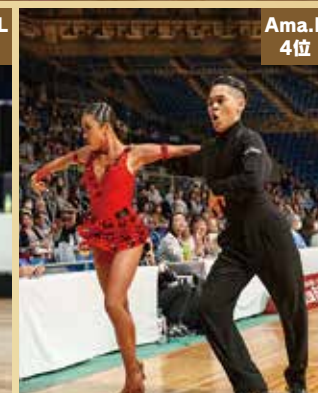
Ama.S
3位

中村 エドワード漸 & 中村 エリザベス永理



Ama.L
3位

太田 佳輝 & 吉村 春香



Ama.L
4位

渡辺 安登 & 三喜 穂菜美



Ama.S
6位

藤森 春樹 & 金山 咲月



Ama.S
5位

Daniel Lin & Selina Ke



Ama.L
5位

Roger Lin & Ivy Chung



Ama.L
6位

吉田 篤志 & 磯道 佑菜



橋本剛・恩田恵子

引退デモン ストレーション



清水基允・丸市美幸



2024年JBDF全日本アマ10ダンス選手権大会



2025年世界10ダンス選手権大会日本代表派遣選手選考会
第24回プロフェッショナル
統一全日本10ダンス選手権大会

7月21日(日)／東京都立産業貿易センター浜松町館

主催：公益財団法人 日本ボールルームダンス連盟
主管：一般社団法人 東部日本ボールルームダンス連盟
公認：一般社団法人NDCJ 後援：スポーツ庁 撮影：モダン出版㈱



千田耕平
NDCJ会長

本大会はボールルーム(スタンダード)とラテンの各5種目を踊る「10ダンス」のプロ統全日本チャンピオンを決定する競技会。世界選手権の代表選考会でもあります。注目は八谷・皆川組。2021年の本大会でプロデビューして優勝を飾り、昨年まで3連覇中。そして昨年11月にマレーシアで開催された10ダンス世界選手権で3位入賞を果たしました。その八谷組が今回もやはり強く、全種目1位の完全優勝で4連覇を達成しました。10ダンス世界チャンピオンを目標に掲げる八谷組の世界でのさらなる活躍が期待されます。

日本代表に選出されるのは2組。もう1枠を勝ち取ったのは、こちらも日本を代表する10ダンサーである太田宮崎組。ラテン全種目2位、ボールルーム全種目4位の安定した成績を残しました。3位の川島・竹之内組もボールルーム全種目2位、ラテンも4種目で決勝入りを果たし、昨年の8位から順位を上げました。そしてこちらも昨年の9位から4位に躍進した塩野・松野組はこの大会を最後に現役引退を表明、有終の美を飾りました。

併催のJBDF全日本アマ10ダンス選手権は西部のフレッシュな高校生ペアである津田組が初出場で全種目制覇の完全優勝を果たしました。



総合順位	選手氏名	W	T	V	F	Q	C	S	R	P	J	合計点
優勝	八谷 和樹・皆川 円	第1位	第1位	第1位	第1位	第1位	第1位	第1位	第1位	第1位	第1位	10
2	太田 喜之・宮崎茉莉亜	第4位	第4位	第4位	第4位	第4位	第2位	第2位	第2位	第2位	第2位	30
3	川島 知也・竹之内舞美	第2位	第2位	第2位	第2位	第2位	準決勝	第5位	第7位	第5位	第5位	43
4	塩野 龍弥・松野 葵	第6位	準決勝	準決勝	準決勝	準決勝	第4位	第3位	第3位	第3位	第4位	65.5
5	十文字 勝・梶山 賀代	第3位	第3位	第5位	第5位	第3位	準決勝	準決勝	準決勝	準決勝	準決勝	74.5
6	三浦 捷人・安樂城奈智	準決勝	第7位	準決勝	第3位	第5位	準決勝	第6位	準決勝	第6位	準決勝	81
7	佐倉奈雄斗・松原 優	準決勝	準決勝	準決勝	準決勝	準決勝	第6位	準決勝	第4位	第7位	準決勝	91
8	玉井 征爾・岩澤 桃子	最終予選	準決勝	準決勝	最終予選	第6位	第3位	第4位	第6位	準決勝	第3位	95
9	中川 真仁・まりね	準決勝	第8位	準決勝	準決勝	第7位	第7位	準決勝	最終予選	準決勝	準決勝	104.5
10	田沢 拓都・牧野 莉子	準決勝	第5位	第3位	準決勝	準決勝	最終予選	最終予選	最終予選	最終予選	最終予選	138

各部門順位

★小学生低学年の部／男女カップル

スタンダード (W単科)

優勝 高橋 優仁・眞下 月寧
2位 李ウンザワ・石山 知果
3位 本多 千佐・櫻庭えれな
4位 伊藤 建都・畠山 清香
5位 大澤 拓土・眞下 天寧
6位 村川 佳・青山 愛

ラテンアメリカン (C単科)

優勝 高橋 優仁・眞下 月寧
2位 李ウンザワ・石山 知果
3位 田尾 奏磨・中村友里愛
4位 大澤 拓土・眞下 天寧
5位 竹安桜治郎・陳園 覚心
6位 伊藤 建都・畠山 清香

★小学生高学年の部／男女カップル

スタンダード (W・Q総合)

優勝 福原 聖太・土屋 海音
2位 足立 博海・李 徐琬
3位 藤枝 修也・林 日和
4位 鈴木 海璃・細井みづき
5位 吉田 和馬・今城 雨翰
6位 吉岡 裕太・奥秋 るか

ラテンアメリカン (C・S総合)

優勝 藤枝 修也・林 日和
2位 吉岡 裕太・奥秋 るか
3位 足立 博海・李 徐琬
4位 吉田 和馬・今城 雨翰
5位 天道 晴人・芳村 綾香
6位 福原 聖太・土屋 海音

★中学生の部／男女カップル

スタンダード (W・T・Q総合)

優勝 吉岡 栄太・勝木 里桜
2位 原澤 英大・竹之内梨音
3位 茂呂 駿舞・今村 朱里
4位 藤枝 大河・宮澤 めぐ
5位 小宮 康平・飯沼 恵都
6位 児山 遥都・金子 葵

ラテンアメリカン (C・S・R総合)

優勝 原澤 英大・竹之内梨音
2位 茂呂 駿舞・今村 朱里
3位 藤枝 大河・宮澤 めぐ
4位 大羽 諒・安齋 佳恵
5位 児山 遥都・金子 葵
6位 小宮 康平・飯沼 恵都

★高校生の部／男女カップル

スタンダード (W・T・F・Q総合)

優勝 津田琥汰朗・津田マリア
2位 外村 温仁・田中 夏希
3位 小林 才時・小西 乙愛
4位 鈴木 伶音・渡辺 華凜
5位 後藤 秀真・藤本のぞみ
6位 後藤 元暉・木戸陽菜乃

ラテンアメリカン (C・S・R・J総合)

優勝 津田琥汰朗・津田マリア
2位 吉岡 栄太・阪井 麗蘭
3位 小林 才時・小西 乙愛
4位 岡内 唯一・岡内 暖羽
5位 鈴木 伶音・渡辺 華凜
6位 後藤 元暉・木戸陽菜乃

★小学生低学年の部／女子同士カップル

スタンダード (W単科)

優勝 浜田 唯衣・大野 紡季
2位 都築 麻音・渡邊こはる
3位 武井 那優・稲山 智美
4位 小島 采夏・塚本 鈴
5位 五月女千晃・五月女暁音
6位 五月女千晃・五月女暁音

ラテンアメリカン (C単科)

優勝 武井 那優・稲山 智美
2位 浜田 唯衣・大内 七海
3位 塚越 涼月・菊池 凜香
4位 小島 采夏・塚本 鈴
5位 都築 麻音・渡邊こはる
6位 五月女千晃・五月女暁音

★小学生高学年の部／女子同士カップル

スタンダード (W・Q総合)

優勝 竹安 優・前川 美桜
2位 足立 結月・松田 凜空
3位 吉崎 月乃・赤瀬 陽香
4位 小島 千果・神戸 咲
5位 今井 天月・正木 葵
6位 熊谷 奈々・栗原 梨央
7位 石山奈々佳・周 美恵

ラテンアメリカン (C・S総合)

優勝 竹安 優・前川 美桜
2位 孫 藝菲・柳 真希
3位 関根 乙央・赤羽 愛梨
4位 石山奈々佳・周 美恵
5位 赤瀬 陽香・吉崎 月乃
6位 十文字心花・佐藤まりん
7位 奥山 絹子・神戸 晴

★中学生の部／女子同士カップル

スタンダード (W・T・Q総合)

優勝 藤本のぞみ・渡辺 華凜
2位 田所 葉弓・朴 美静
3位 磯部 沙衣・諸伏 由和
4位 佐藤 舞音・寺本 彩央
5位 水野 結梨・佐々木愛深
6位 渡邊 愛菜・猪狩 百叶
7位 田代真奈美・星野 にこ

ラテンアメリカン (C・S・R総合)

優勝 加藤 向葵・黒嶋ひなの
2位 渡辺 華凜・藤本のぞみ
3位 吉崎 空乃・堀越 万結
4位 折笠 羽音・水野 結梨
5位 佐藤 舞音・寺本 彩央
6位 田代真奈美・人見 優月

★高校生の部／女子同士カップル

スタンダード (W・T・F・Q総合)

優勝 橋本 華花・新井 ひな
2位 足立 結菜・松田 凜星
3位 北浦 佳奈・阿部 花音
4位 馬場 愛里・馬場 明里
5位 石井 花音・石井 花恋
6位 花寄 真由・鈴木陽菜乃

ラテンアメリカン (C・S・R・J総合)

優勝 加藤 向葵・黒嶋ひなの
2位 細見マリア・芳村 京香
3位 斉藤 愛心・斉藤 美音
4位 足立 結菜・松田 凜星
5位 馬場 愛里・馬場 明里
6位 折笠 羽音・佐々木愛深

2024年度

小・中・高校生ボールルームダンス
全日本チャンピオンシップ

8月10日(土)／東京都立産業貿易センター浜松町館

主催：公益財団法人 日本ボールルームダンス連盟 (JBDF)

後援：スポーツ庁／東京都教育委員会

撮影：モダン出版(株)

内田芳昭JBDF会長代行



全国17都道府県からジュニアダンサーが集まった開会式



本大会は日本初のジュニア・ユース世代の全国大会として2005年にスタート、今年で20回目の開催となりました。今回は会場側の事情で例年の中央区立総合スポーツセンターから東京都立産業貿易センター浜松町館に場所を移しての開催となりましたが、全国17都道府県から例年同様の200組を超える小・中・高校生選手がエントリー。早朝から子供たちの歓声と保護者・関係者の方々の応援の音が響き渡り、今年の夏の記録的な暑さをも吹き飛ばす熱戦が繰り広げられました。ダンス界にとってジュニア層への普及・育成は重要課題です。JBDFは今後もボールルームダンスの裾野を青少年に広げるとともに、ジュニアダンサーの育成・強化に取り組んでいきます。

中学生の部



男女カップルS優勝
吉岡 栄太・勝木 里桜 (東京)



男女カップルL優勝
原澤 英大・竹之内 梨音 (山梨)



女子同士カップルS優勝
藤本のぞみ・渡辺 華凜 (神奈川)



女子同士カップルL優勝
加藤 向葵・黒嶋 ひなの (千葉)

高校生の部



男女カップルS・L優勝
津田 琥汰朗・津田 マリア (大阪)



女子同士カップルS優勝
橋本 華花・新井 ひな (埼玉)



女子同士カップルL優勝
加藤 向葵・黒嶋 ひなの (千葉)

小学生低学年の部 ☆文部科学大臣賞対象競技会



男女カップルS・L優勝
高橋 優仁・眞下 月寧 (埼玉)



女子同士カップルS優勝
浜田 唯衣・大野 紡季 (茨城)



女子同士カップルL優勝
武井 那優・稲山 智美 (山梨)

小学生高学年の部



男女カップルS優勝
福原 聖太・土屋 海音 (埼玉)



男女カップルL優勝
藤枝 修也・林 日和 (埼玉)



女子同士カップルS・L優勝
竹安 優・前川 美桜 (東京)



SA級授与：正谷恒輝・齋藤愛組



エキシビション（ラテンダブルス）



会場：シャトレゼガトーキングダムサッポロ



文部科学大臣杯

2024年JBDF全日本プロフェッショナルダンス選手権大会 第74回 全日本アマチュアダンス選手権大会

令和6年9月21日(土)・22日(日) シャトレゼガトーキングダムサッポロ
主催：(公財)日本ボールルームダンス連盟 主管：北海道ボールルームダンス連盟 撮影：モダン出版(株)

内田芳昭JBDF会長代行挨拶

プロ・ラテンアメリカン



優勝

野村 直人
山崎かりん
(東部)



オープニングパレード

プロ・スタンダード



優勝

廣島 悠仁
石渡ありさ
(東部)



2位

竹内大夢・中島由貴 (東部)



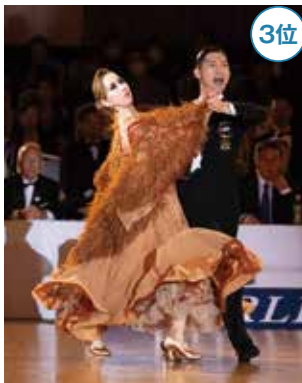
3位

八谷和樹・皆川 円 (東部)



2位

福田裕一・エリザベス グレイ (東部)



3位

金野哲也・井之口香織 (東部)



4位

鈴木佑哉・原田彩華 (東部)



5位

高野大樹・加藤奈々 (東部)



6位

中島光一・奥山智美 (東部)



4位

小林恒路・赤沼美帆 (東部)



5位

島田寛隆・村松明香 (西部)



6位

大西 巨・大西ちかる (北海道)



プロ・ラテンアメリカン表彰式



プロ・スタンダード表彰式

アマチュア・スタンダード入賞者

優勝	飯沼 孟大・馬場えりな	(東部)
2位	藤森 春樹・金山 咲月	(東部)
3位	石垣 和宏・苅谷 芽唯	(東部)
4位	中村エドワード漸・中村エリザベス永理	(東部)
5位	津田琥汰朗・津田マリア	(西部)
6位	米積 雄大・和田みさり	(東部)



アマチュア・ラテンアメリカン入賞者

優勝	海老原拳人・タカギ ルナ	(東部)
2位	渡辺 安登・三喜穂菜美	(東部)
3位	吉田 篤志・磯道 佑菜	(東部)
4位	町田 篤人・山崎 笑夢	(東部)
5位	大木 大樹・大木 風香	(北海道)
6位	津田琥汰朗・津田マリア	(西部)



9月21日(土)、22日(日)の両日、6年ぶり11回目の札幌開催となった「2024年JBDF全日本プロフェッショナルダンス選手権大会・第74回全日本アマチュアダンス選手権大会」が第23回大会(昭和48年)より長年慣れ親しんだ真駒内セキスイハイムアイスアリーナから札幌北区のリゾートホテル、シャトレゼガトーキングダムサッポロに会場を移し開催された。

一日目のプロ・ラテンアメリカン部門には118組がエントリー。野村直人・山崎かりん組が全種目制覇で昨年の九州大会に引き続き、2連覇を達成。

二日目のプロ・スタンダード部門には142組がエントリー。昨年体調不良で欠場した廣島悠仁・石渡ありさ組が全種目を制し全日本選手権初優勝に輝いた。また、地元北海道チャンピオンの大西巨・大西ちかる組が決勝に進出し会場は大いに沸いた。

全日本アマチュアダンス選手権大会においては、スタンダード部門は飯沼孟大・馬場えりな組が、ラテンアメリカン部門は海老原拳人・タカギルナ組が優勝を飾った。

また、競技ダンスの更なる普及を目指しエキシビションとして両日「ラテンダブルス」が披露された。親子や兄弟姉妹、学連や学連OB OGなど様々なペアが二日間で延べ約90組参加し盛り上がりを見せた。

令和6年5月19日

KBDF 市民ダンス交流会

主催 (一社)神奈川県ボールルームダンス連盟
 主管 アマチュアダンス指導員統括委員会
 後援 横浜市教育委員会

午後1時半～4時半
 2階 多目的ホール

於:技能文化会館

神奈川県では、市民を対象にした事業を年に三から四回行っています。今年

は二月に市民ダンス交流会(技術講習会編)、五月と九月に市民ダンス交流会(パーティー編)を行いました。十一月には「ダンスの日 大舞踏会in神奈川」を開催します。

各都道府県には、アマチュアダンス指導員協会があり、アマチュア指導員の皆様が主体的に運営し、活動されていると思います。

神奈川は、それに代わるアマチュアダンス指導員統括委員会があり、一般社団法人・神奈川県ボールルームダンス連盟(KBDF)の中の一つの委員会として委員長には、副会長の藤本明彦先生、普及広報部長の鈴木啓先生が委員長代行に、委員には理事の四名のプロの先生と理事及び社員の三名のアマチュア指導員で構成しています。そしてアマチュアダンス指導員の方々と協力して普及広報活動をしています。

八年前の平成二十八年に従来の協会を

解散し、この体制となりました。

KBDFの年間事業に組み込まれた当委員会の主管事業には役員のアマチュア指導員と共に委員の先生方が大会委員長、実行委員長、副実行委員長を務め、参加者のお相手をしております。先生と踊る楽しみで多くの方が参加されるようになりました。

また参加者のお相手として無料奉仕をされるKBDF社員の先生方も見受けられるようになりました。

これら事業は、アマチュア指導員の活動の場、及び活動支援の場としての拠り所でもあります。

本年五月十九日の市民ダンス交流会は、横浜の中心地にあります横浜市技能文化会館で午後一時半から四時半まで行われました。

一般参加・一六二名、別に一般参加アマチュア指導員・十五名、役員(プロ&アマ)・十五名、奉仕頂いたプロの先生方・五名、東京から見学の先生・二名、総計一九八名と大盛況でした。

十二時に役員が集合し、鈴木先生より新任のご挨拶、藤本先生より「実行委員長が、藤本先生より鈴木先生にバトンタッチされた」新体制への協力要請のご挨拶の後に、ディレクターの吉川より段取りの説明があつて準備作業に取り掛かりました。

午後一時半のドアオープンでフリーダンスで楽しんで貰いました。

二時から主催者挨拶を鈴木実行委員長、続いて藤本大会委員長より参加への謝辞がありました。その後ミキシングダンスからフリーダンスへと続きました。

疲れた所で、小松美年子先生、藤本先生による「お楽しみ講習会」、マンボを主体にしたサルサの基本ステップを取入れた内容で。気持ち良く、誰とでも楽しく踊るマナーの普及にも考慮した講習でした。

その後、市民交流の場に相応しく色々な方と楽しく踊って頂く二十分ごとのミキシングダンスとフリーダンスを交互に二回行い、楽しいひと時を過ごして頂くことと思います。

(一社)神奈川県ボールルームダンス連盟・理事
 アマチュアダンス指導員統括委員会
 吉川 恒孝



鈴木啓先生



藤本明彦先生



会場は大勢の方で埋め尽くされました



「お楽しみ講習会」に熱心に参加しています

普及委員会報告

2024年度「JBDFはじめてのボールルームダンス指導者養成講習会」報告

日時：9月1日(日) 9時30分～15時

場所：ダンススクール市川

普及委員長：松浦孝俊

受講者：17名

報告者：大島寿子



講師 島輝子(右)、大島寿子

8月半ばから連日の台風とその影響が心配される中、9月1日は天候に左右されず無事開催された。

コロナ禍の2022年7月に教員免許更新制度が廃止になり、この「JBDFはじめてのボールルームダンス指導者養成講習会」は、学校教員をメインとして開催されてきたため、打ち切りの方向へ傾いていた。しかし公益事業として20年以上の実績を持つ講習会をここで終了することは、JBDFの知的財産の損失になると懸念された。

これまでは免許更新制度に従い、年

4日間の開催だったため、ダンス教師や一般の参加が難しかった。今回、スリム化した時間割りを試み、受講しやすい内容にまとめた。それにより、受講者のほとんどがJBDFプロ会員で、一般と教員がバランスよく交じり合い3チームに分かれた。

この講習の主軸であるグループ学習では、種目のリズムエクササイズに時間を掛ける。その後、「模擬授業」で、チャチャのリズムエクササイズをヒントに自由発展させ、「1, 2, 3, 4 &」のリズムを変えないというルールでフォーメーションを創作する。そして、講習プログラム最後「学習のまとめの発表会」で、各チームの発表時間になる。観客は他チームと講師だが、素晴らしく工夫された一期一会の作品を鑑賞する。チームの見所や他者からの感想を述べたりして、始終和気あいあいとした雰囲気で開催される。この学習プログラムは、実際の学校授業でも長年行っている。通常、学校で行われる創作ダンスと違う点は、「種目のリズムを死守」すること。それにより、

一般的にボールルームダンスの異なるリズムが難しく敬遠されてしまいがちだが、はじめて体験するボールルームダンス導入時から先入観がなく、各種目のリズムへの理解が深まる。指導者の立場としては、既成のフィガーではなく、『今、持っている力』が形となつて見えてくるこの場面に遭遇することにより教育的効果や学習のねらいを理解することが出来る。

今回、時間短縮で行われたが学校学習のみならず、高齢者施設、地域活動、会社研修等の幅広い社会で、この講習内容が活用出来るとの声も上がった。参加者全員が楽しみを共有しながら取り組んでいたことで、今後の講習会継続が期待出来る。



【普及委員会報告】

華如桃李(日本女子体育大学付属二階堂高等学校)文化祭で演技披露

報告者…檜山公美子
写真提供…モダン出版(株)

2024年10月6日(日)、日本女子大学附属二階堂高等学校(校長 石崎朔子)体育館において、8歳から15歳のジュニア18名のダンスチーム「ADSジュニア」(指導…新井亜矢子先生)が出演。ソロとフォーメーションを流れるように織り交ぜた演技を披露しました。

当日は朝9時に入校、リハーサル、音響と司会の二階堂学園の新体操部の生徒さんと打合せ後、10時20分より本番。

午前中早いこともあり体育館は満員とはいきませんでした。沢山の生徒の皆様、関係者の皆様が観戦に来て下さいました。

オープニングのフォーメーションからいきなり観客の皆様が拍手やかけ声をかけて下さり、ジュニアダンサーからも自然に笑顔があふれました。

藤枝大河・宮澤めぐみ組がドレスと燕尾服で登場すると「綺麗！」という声があちらこちらからあがっており、特にクイックステップで軽快に動き回るステップの時は、この日一番の大歓声でした。

途中選手紹介を挟んでからは、学生



の皆様が選手の名前を覚えて下さり、名前を呼んで応援をしていただけ、選手も嬉しかったと思います。

ADSジュニアの選手はフォーメーション、ソロ、選手紹介、ダンスの説明など、しっかりとリハーサルを重ねて練習をしていたいたおかげで、30分のショーも大変見応えがあり、あつという間に終わりました。

観戦を終えた生徒の方に感想を聞きました。

「社交ダンスを始めて見ましたが、私達くらいの年齢の人や小さい子が踊っているのに驚きました。」「衣装が素敵でした。」「小さい子が可愛かった。」「沢山賞を貰ってすごいと思いました。」等々

「第60回世田谷区民スポーツ祭り」で演技披露

報告者…写真撮影…檜山公美子

2024年10月20日(日)、世田谷区総合運動場で開催された「第60回世田谷区民スポーツ祭り」(主催…公益財団法人世田谷区スポーツ振興財団(理事長 石崎朔子))で、TBS Cダンススクール(指導…高橋英樹先生、木崎マリン先生)の6歳から15歳のジュニア10名がダンスを披露しました。

当日は沢山のイベントが朝から行われておりリハーサルをすることが出来ませんでした。ジュニアダンサー達は30分のショーを笑顔で立派に成し遂げてくれました。

社交ダンスの発表の前に新体操の発表があり、そこに参加をした小さいお子様達・保護者の皆様が残って下さったので、その方々の前でダンスを披露することが出来たことは良かったと思います。

また当日、音響や観客の誘導等、世田谷区ダンススポーツ連盟の方々がお手伝いをして下さいました。

今回は社交ダンスを見たことがない方、特に小さい子供達にダンスを見る機会を作る事は出来たと思います。今後またこのような機会があれば、興味を持った子供達が実際に教室に足を



運べるよう、世田谷区のジュニアのクラスがある教室などを宣伝するなどを考える必要があるかと思っています。

【普及委員会報告】

J B D F ジュニア・ボールルーム・ダンス・ミーティング in 東京を開催して

報告者…石井昌代

写真提供…モダン出版(株)

2024年11月4日(月・祝)、日暮里サニーホールにおいて、カバヤ食品(株)様、(株)ボール・プランニングイケダ様、Y'sダンスクリエイション様等のご協賛をいただき、ジュニアイベントを開催しました。

子供達へのダンス普及及び交流イベントである「J B D F ジュニア・ボールルーム・ダンス・ミーティング」は、昨年度の東京都江東区、続いて今年1月の静岡県、そして今回第3回を東京都荒川区の日暮里サニーホールにて開催を致しました。参加者は関東近郊や都内から100名以上の幅広い年齢の子供達が集まり、子供達のためのダンスイベントとなりました。

ジュニア育成にはダンス以外にマナーやルールの指導が欠かせないことから、開会前には挨拶の練習を行いました。「こんにちは!」「ありがとうございます!」と、大きな声が出せるように繰り返し練習し、開会の挨拶やイベントを応援してくださ

るスポンサー様へのご挨拶もしつかり出来ました。

プログラムの構成は、同じスクールの子供だけではなく、年齢の離れた子が一緒に盛り上がるゲームやダンスタイム、そして小さい子が飽きないように風船を飛ばして走り回る自由時間を設けました。その他にも9組のデモンストレーションとフォーメーションの披露がありました。以前参加したチームにおいては、成長や更なる工夫を感じることが出来て有意義な時間となりました。

閉会後には、部員の片付け作業を見た保護者の方々が積極的に手伝ってくださるなど、皆で作ったイベントになった事が素晴らしいと思えました。イベント終了後の子供達からは、次回はいつやるの? 楽しかった! 友達が出来たよ! との嬉しい声。保護者の方々からも、良いイベントだったとコメントが寄せられました。ダンスの目標の一つに競技会がありますが、ジュニア時代にダン

Y'sダンスクリエイション
島田明子会長(株)ボール・プランニング
池田栄代表

公益財団法人 日本ボールルームダンス連盟

2023年度事業報告

公益目的事業

①普及・啓発に関する活動

①JBDF「はじめてのボールルームダンス」(社交ダンス指導者養成講習会事業

※令和4年7月1日からの「教員免許更新制」廃止に伴い本事業を見直すこととした。

②学校学習支援事業(キャラバン隊、行政・学校・団体等連携協力事業を含む)

●内容…全国の小・中・高等学校の研究協力校のサポート並びにデモンストレーターや講師の派遣、模範演技、ダンス講習による体験学習及び広報

※2023年度はキャラバン隊の申込みが、一校もなかった。

③サマーセミナー、定期研修会

③-1サマーセミナー

●開催日…2023年7月11日(火)・12日(水)

●会場…ティアラこうとう「江東公会堂」

●実施状況…2日間で418人の会員及び一般の方の参加があった。スタンダードはタンゴ、ラテンはルンバを中心に講習をし、「みんなのチャチャチャⅢ」というタイトルで、ルーティンを作り、サークル等で活用していただく為の講習を行った。

●特記事項…「Tohosスポーツ振興くじ」の助成を受けた。

③-2定期研修会

●実施状況…2023年度は、スタンダー

ドはタンゴ、ラテンアメリカンはルンバを指定項目とし、サマーセミナーで発表されたステップを中心に講習がなされた。

●特記事項…全国33会場で、1、120人が参加した。

④地域協会支援事業

●実施状況…各都道府県地域協会が開催する。ダンスを経験したことのない一般の人達も気軽に体験できるような一般参加型のイベント等の事業に対し助成金を支給した。

●特記事項…21地域協会／53事業

⑤ダンスウィークダンスの日事業

⑤-1ダンスの日

※開催方法や支援方法について見直し中であることから、事業を行わなかった。

⑤-2 スーパージャパンカップダンス前夜祭ダンスマイライフ大舞踏会

※2023年度は中止とした。

⑥その他の活動

⑥-1ジュニアダンス開発

●実施状況…ジュニア・スクール開校教室は本法人指定のカリキュラム(原則、1回につき、60分から90分、13回を1クールとし年間で3クール)を参考にレッスンを行う。本法人はジュニア・スクール開校教室に対し、無料で出席カードとシールを配布すると共に5人以上の生徒を有するジュニア・スクールに対し、1回の開催に付き、1、000円の補助金を支給した。

●内容…小学生低学年の部・小学生高学年の部・中学生の部・高校生の部に分かれ、男女カップル及び女子同士カップルの2部門において競技を行った。

●特記事項…「Tohosスポーツ振興くじ」の助成を受けた。

②JBDF全日本プロフェッショナルダンス選手権大会

●開催日…2023年10月21日(土)・22日(日)

●会場…照葉積水ハウスアリーナ(福岡市総合体育館)

●参加者数…1、100人(550組)

●来場者数…1、900人(一般・来賓・役員等)

●内容…プロフェッショナル部門とアマチュア部門の本選以外に、全日本グラインドシニア選手権、シニアオープン競技会、ライジングスター競技会(プロ・アマ)、ジュニアオープン競技会を行った。またプレミアムデモンストレーションとして、アマチュア愛好者によるデモンストレーションが披露された。

●特記事項…プロフェッショナル部門とアマチュア部門の優勝者に文部科学大臣杯が授与された。

③日本インターナショナルダンス選手権大会

●開催日…2023年6月17日(土)・18日(日)

●会場…有明コロシアム(東京都江東区)

●参加者数…1、324人(662組)

●来場者数…4、398人(一般・来賓・役員等)

●内容…海外のトップ選手及び著名審査員を招聘し、プロフェッショナル部門とアマチュア部門の本選以外に全日本シニア選手権、ジュニア及びジュブナイル競技会を行った。また浅村組による引

退デモンストレーション及びアマチュア愛好者によるプレミア・デモンストレーションが披露された。

●特記事項…プロ両部門の優勝者に内閣総理大臣賞及び厚生労働大臣賞が授与された。

④スーパージャパンカップダンス

●開催日…2024年3月2日(土)・3日(日)

●会場…幕張イベントホール(幕張メッセ)

●参加者数…2、112人(1、056組)

●来場者数…5、811人(一般・来賓・役員等)

●内容…全日本セグエ選手権(プロのみ)、全日本選抜ダンス選手権(プロ・アマ)、ライジングスター競技会(プロ・アマ)、スーパースニア競技会、グラインドシニア選手権、全日本ジュニア及びジュブナイル選手権を行った。また森田組、清水組、新井組による引退デモンストレーション及びアマチュア愛好者によるプレミア・デモンストレーションが披露された。

●特記事項…全日本選抜ダンス選手権のプロ・アマ各部門の総合優勝者にスポーツ庁長官賞が授与された。また全日本選抜ダンス選手権のプロ・アマ各部門の総合準優勝者に、千葉県知事賞が授与された。

⑤全日本10ダンス選手権大会

●開催日…2023年9月3日(日)

●会場…東京都立産業貿易センター台東館(東京都台東区)

●参加者数…334人(167組)

●来場者数…396人(一般・来賓・役員等合計)

●内容…スタンダード部門5種目・ラテンアメリカン部門5種目の合計10種

を支給した。

●支援状況…18都府県／41教室／419人

●特記事項…全国の指導者やジュニアによる交流会を開催した。「Junior Ballroom Dance Meeting 2024」2024年1月13日(土)に静岡県コンベンションアーツセンター グランシップで開催した。参加者88人で、ダンスが初めての方も参加できる内容にし、未就学児から大学生まで集まり、ゲームやダンス講習、デモンストレーション等を楽しんだ。

②相談・助言に関する活動

①優良教室認定事業

●特記事項…優良認定教室…92、認定教室…924(2024年3月31日現在)

③調査・資料収集に関する活動

①機関誌「ダンスマイライフ」作成事業

●発行回数…年間2回、92号・93号を発行した。

●発行部数…92号(8、500部)、93号(8、300部) 非売品

●特記事項…「Tohosスポーツ振興くじ」の助成を受けた。

②その他の活動

②-1国際渉外活動

●特記事項…

①World Dance Councilとの連携及び調節を行った。

②一般社団法人NDCJとの連携及び調整を行った。

③NDCJ公認競技会の実施及び運営を行った。

②-2国際渉外活動(ダンスキャンプ)

●目的…世界に通用するボールルームダンス競技選手の育成を行うとともに、定款第三条に定めるダンス文化の普及

と発展に寄与する指導者を育成することとを目的とする。

●事業内容…「世界への道」をテーマに日本インターナショナルダンス選手権大会に招聘する外国人による練習会(キャンプ)を実施した。

●対象…「世界への道」を目指す心身共に健康な者を対象とする。

●実施期間…2023年6月14日(水)〜16日(金)

●実施場所…ティアラこうとう・森下文化センター

●受講者数…講習会(182名)、個人レッスン(72組)

②-3資料室運営

※調査研究のため2名が閲覧した。

④資格付与に関する活動

①プロフェッショナルダンス教師5級認定試験事業

●特記事項…第49回は4月28日に開催され、受験者数18人で合格者18人。第50回は10月27日に開催され、受験者数26人で合格者23人。

②資格認定事業

●特記事項…アマチュアダンス指導員1級の認定試験は3月26日に開催し、2人が受験し合格者1人。合格率は50%になる。5級は受講者数46人。3級は受験者6人で合格者4人。2級は受験者4人で合格者3人。

⑤競技会に関する活動

①小・中・高校生ボールルームダンス・全日本チャンピオンシップ

●開催日…2023年8月6日(日)

●会場…中央区立総合スポーツセンター(東京都中央区)

●参加者数…470人(235組)

バ)とみんなのチャチャチャⅢのDVD等の制作をし、販売した。

その他の事業(相互扶助等事業)

①外国人招聘手続代行に関する活動

※技術団体からの依頼により1組の外国人招聘手続き事務の代行を行った。

②JBDFプロフェッショナルダンス教師資格認定、試験審査員認定、採点管理者資格認定に関する活動

●特記事項…

①JBDFプロフェッショナルダンス教師4級〜1級認定試験を全国9箇所にて開催し、延べ49名の受験、48名が合格。合格率は98%になる。

②試験審査員3〜2級の認定試験を6箇所で行い、34名を認定した。

③採点管理者認定試験を全国7箇所にて開催し、1次試験2次試験合わせて48名が受験し、48人が合格。合格率は100%となった。

③会員向け福利厚生制度・団体保険に関する活動

●目的…会員のサービス充実を図り会員の定着と普及を図ることを目的とする。

●事業概要…

①損害保険会社と提携し、長期休業補償制度を斡旋した。

②福利厚生物品を特別価格で斡旋した。

●対象…本法人の正会員、登録会員

●内容…

①広報誌やホームページ等で、会員に事業の概要を周知した。

②加入者から制度費を集金するとともに保険会社にて制度費を納入した。

●特記事項…2023年度加入者…6名

2023年6月1日より価格改定しました。

教材申込用紙 FAX 03-5652-7355へ コピーしてお使い下さい

教 材 名		一般価格	注文数
ボールルームテクニック		4,400円	
ウインナワルツテクニック		1,210円	
ラテンアメリカン	ルンバ	3,740円	
	チャチャチャ	3,740円	
	サンバ	3,740円	
	バソドブレ	3,740円	
ジャイブ		3,740円	
ダンス用語解説 (S・L)		2,530円	
スタンダード 質疑応答集	ワルツ	2,420円	
	フォックストロット	2,420円	
	クイックステップ	2,420円	
	タンゴ	2,420円	
	ウインナ・ワルツ	1,210円	
ラテンアメリカン質疑応答集		4,070円	
ラテンアメリカン質疑応答集 (追加)		2,750円	
スケーティングシステム解説書		2,310円	
採点管理者認定試験例題集		1,760円	
プ ロ フ ェ ッ シ ョ ナ ル	5・4級ソロデモ・アマルガメーション	2,530円	
	5・4級ソロデモDVD	18,150円	
	5・4級ソロデモCD	3,080円	
	5級認定試験例題集	1,760円	
	4級認定試験例題集	1,760円	
	3・2級スタンダード質疑応答集	2,970円	
	3・2級ラテン質疑応答集	2,970円	
	3級スタンダード例題集	1,760円	
	3級ラテン例題集	1,760円	
	2級スタンダード例題集	1,760円	
2級ラテン例題集		1,760円	
ポピュラー バリエーション	第1集DVD(W・T/R・C)	8,690円	
	第1集教本(W・T/R・C)	2,970円	
	第2集DVD(F・Q/S・J)	8,690円	
	第2集教本(F・Q/S・J)	2,970円	
ダン ス ・ マ イ ・ ラ イ フ C D	第3集	1,760円	
	第4集	1,760円	
	第5集	1,760円	
	第6集	1,760円	
	第7集	1,760円	
※ I D T A	テクニクオブボールルームダンシング(ガイ・ハワード)	4,400円	※
	テクニクオブラテンダンシング(ウォルター・レアー)	6,600円	※
	テクニクオブラテンダンシングサプリメント	2,750円	※

記載の価格は全て税込みです ※印の教材は会員割引対象外とさせていただきます。
●代引で発送します。送料・代引手数料が別途必要となります。●返品・返金・交換は承れません。ご注意ください。

合計 個数		合計金額		※下記より配達時間帯が指定可能です。日にち・曜日の指定はできません。
		円	午前中・14～16時・16～18時・18～20時・19～21時	

氏 名	ふりがな	JBDF会員番号	
		※ご記入無い場合、割引にはなりません。 ※選手登録番号ではありません。 ※認定会員は割引対象外です。	
お届け先 住所	〒	都道府県	電話 番号

教 材 名		一般価格	注文数	
アマチュア	指導教本 (赤)	2,200円		
	5・4・3級ソロデモ・アマルガメーション	1,870円		
	5・4・3級ソロデモDVD	9,680円		
	5・4・3級ソロデモCD	3,080円		
	2・1級ソロデモ・アマルガメーション	1,870円		
	2・1級ソロデモDVD	9,680円		
	2・1級ソロデモCD	3,080円		
	4級認定試験例題集	1,760円		
	3級認定試験例題集	1,760円		
	2級認定試験例題集	1,760円		
	1級認定試験例題集	1,760円		
'24サマーセミナー	①◆☆サマーセミナーバリエーションDVD(W・S)	3,630円	※	
	②☆みんな de Vw／ひとり de J DVD	2,970円	※	
	③☆テキストブック	1,210円	※	
	④★記録DVD	12,100円	※	
過去サマーセミナー教材 (特別価格)	ポピュラーバリエーションDVD	2010 〈T・J〉	2,200円	※
		2011 〈W・C〉	2,200円	※
		2012 〈F・R〉	2,200円	※
		2013 〈Q・S〉	2,200円	※
		2014 〈T・P〉	2,200円	※
		2015 〈W・J〉	2,200円	※
		2017 〈Q・C〉	2,200円	※
		2018 〈T・S〉	2,200円	※
		2019 〈W・P〉	2,200円	※
		第21回 (2021) 〈F・J〉	2,200円	※
		2022 〈Q・C〉	2,200円	※
		2023 〈T・R〉	2,200円	※
	みんなdeシリーズDVD	タンゴ	2,200円	※
		チャチャチャⅡ	2,200円	※
		ルンバⅡ	2,200円	※
		ジャイブⅡ	2,200円	※
		サンバⅡ	2,200円	※
		タンゴⅡ	2,200円	※
		ワルツⅡ	2,200円	※
		チャチャチャⅢ	2,200円	※
	テキストブック	2017	550円	※
		2018	550円	※
		2019	550円	※
		2021 (第21回)	550円	※
		2022	550円	※
		2023	550円	※

正味財産増減計算書

自2023年4月1日～至2024年3月31日

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用収入	1,588	2,530	△ 942
基本財産利息	1,588	2,530	
②特定資産運用収入	664	658	6
特定資産利息	664	658	
③会費等収入	92,440,000	95,905,995	△ 3,465,995
正会員入会金	2,050,000	950,000	
正 会 員 会 費	27,908,000	27,808,000	
登録会員会費	57,400,000	61,718,995	
団 体 会 費	4,580,000	4,500,000	
認定会員会費	290,000	331,000	
復 帰 手 数 料	212,000	598,000	
④公益目的事業収益	83,380,759	86,902,438	△ 3,521,679
1. 資格認定事業 (アマ)	730,000	554,000	
2. プロフェッショナル教師5級事業	1,735,022	1,105,022	
3. サマーセミナー事業	1,166,007	1,437,001	
4. 機関紙作成事業	3,771,000	2,688,000	
5. 資料室運営事業	0	0	
6. ジュニアダンス開発事業	344,500	306,640	
7. ダンスマイライフ大舞踏会	0	70,500	
8. 学校学習支援事業	36,000	36,000	
9. 指導者養成講習会事業 (はじめての)	0	711,016	
10. 優良教室認定	160,000	120,000	
11. 国際渉外事業 (ダンスキャンプ含む)	4,884,000	0	
12. スプリングキャンプ	0	31,000	
13. 競技会公認料	920,000	970,000	
14. 競技会事業	69,634,230	78,873,259	
1) 日本インターナショナルダンス選手権大会	56,436,629	69,177,128	
2) 全日本10ダンス選手権大会	4,936,547	3,381,041	
3) JBDFプロフェッショナルダンス選手権大会	300,010	300,011	
4) スーパージャパンカップダンス	2,153,014	1,000,016	
5) 小・中・高校生ボールルームダンス	5,808,030	5,015,063	
⑤収益事業等収益	20,527,721	10,115,794	10,411,927
1. 出版物の刊行・販売事業	6,636,711	5,618,757	
2. プロ資格昇級試験	4,141,000	4,405,000	
3. 設立30周年記念晩餐会	9,656,511	0	
4. ブラックブルチケット販売	0	36	
5. 外国人招聘手続代行事業	0	30,000	
6. 福利厚生制度	93,499	62,001	
⑥寄付金	0	0	0
⑦雑収益	323,124	293,398	29,726
⑧利息配当金収入	360	392	△ 32
経常収益計	196,674,216	193,221,205	3,453,011

配賦後 単位：円			
科目	当年度	前年度	増減
(2) 経常費用			
①公益目的事業	147,997,290	164,475,133	△ 16,477,843
I 一般公益事業	52,320,593	52,305,430	15,163
1. 資格認定事業 (アマ)	2,594,654	2,378,312	
2. プロフェッショナル教師5級事業	4,406,454	4,001,255	
3. サマーセミナー事業	7,940,992	7,876,367	
4. 機関紙作成事業	7,743,830	7,295,259	
5. 資料室運営事業	330,831	359,618	
6. ジュニアダンス開発事業	5,775,389	6,374,840	
7. ナショナルチーム育成事業	335,572	422,467	
8. 定期研修会	3,470,043	3,274,216	
9. 地域協会支援事業	4,641,523	3,700,632	
10. ダンスマイライフ大舞踏会	0	4,082,374	
11. 学校学習支援事業	1,867,213	2,199,431	
12. 指導者養成講習会事業 (はじめての)	2,118,137	2,853,569	
13. 優良教室認定	931,742	881,505	
14. ダンスワーク「ダンスの日」事業	71,281	0	
15. 国際渉外事業	6,519,800	1,503,011	
16. 強化選手助成事業	3,572,772	4,234,869	
17. スプリングキャンプ	360	867,705	
II 競技会事業	90,826,846	106,275,577	△ 15,448,731
1) 日本インターナショナルダンス選手権大会	65,621,894	82,147,598	
2) 全日本10ダンス選手権大会	7,484,905	7,164,605	
3) JBDFプロフェッショナルダンス選手権大会	4,997,033	4,179,726	
4) スーパージャパンカップダンス	3,718,380	4,012,169	
5) 小・中・高校生ボールルームダンス	9,004,634	8,771,479	
III 公益共通	4,849,851	5,894,126	△ 1,044,275
②収益事業等	22,931,954	11,597,643	11,334,311
1. 出版物の刊行・販売事業	5,752,400	5,607,115	
2. プロ資格昇級試験	5,276,452	5,064,888	
3. 設立30周年記念晩餐会	11,903,102	0	
4. 外国人招聘手続代行事業	0	55,733	
5. 福利厚生制度	0	869,907	
③管理費支出	20,310,486	25,763,600	△ 5,453,114
科目	当年度	前年度	増減
経常費用計	191,239,730	201,836,376	△ 10,596,646
評価損益等調整前当期経常増減額	5,434,486	△ 8,615,171	14,049,657
当期経常増減額	5,434,486	△ 8,615,171	14,049,657
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
雑収益	0	0	0
(2) 経常外費用			
雑損失	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	5,434,486	△ 8,615,171	14,049,657
一般正味財産期首残高	247,471,057	256,086,228	△ 8,615,171
一般正味財産期末残高	252,905,543	247,471,057	5,434,486
II 指定正味財産の部			
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
III 期末正味財産残高	352,905,543	347,471,057	5,434,486

2025世界プロフェッショナル ダンス選手権開催に向けて

2025年10月18日(土)・19日(日)に幕張メッセで開催される「世界プロフェッショナルダンス選手権大会」の大会アンバサダー(案内役)を務めます大竹辰郎です。

この大会は各国の代表2組がエントリーし、その年の世界チャンピオンを決定する歴史的且つ権威ある大会です。私も現役時代は日本国旗を背負い幾度となく挑戦してきました。個人の成績だけが勝負のUK戦やブラックプール、ロンドンインターとは違い、国の代表として出場するこの大会では、オリンピックのように自分達の成績がその年の国のレベルになる重圧と緊張感を感じながら踊ってきました。



大会アンバサダー
大竹 辰郎

また世界選手権は通常、ボールルーム部門とラテン部門が別の国で開催されるのですが、今回は一日目がラテン、二日目がボールルームと両部門とも日本で開催されます。見どころは、国を背負って出場する世界のトッププロのダンスを目の当たりに出来ることなのは当然ですが、やはり日本のペアがどこまで食い込めるか!ここはぜひ注目していただきたいです。

2024年10月20日に開催された統一全日本選手権で日本代表各部門2組が決定しました。ボールルームが福田裕一・エリザベス グレイ組と金野哲也・井之口香織組、ラテンが野村直人・山崎かりん組と八谷和樹・皆川円組です。この4組が日本代表として世界に挑みます。また世界選手権には開催国は代表ペア以外も挑戦出来るルールになっています。もしかすると、代表以外の日本選手が上位入賞するかもしれないという見どころもあります。

我々(公財)日本ボールルームダンス連盟(JBDF)はこの大会を機に日本のプロ競技ダンサー達のもとより、アマチュア競技ダンサー達のレベルアップをも目標としています。会場で観戦する楽しさ、また併催競技会もありますので出場する楽しさ、国際的な雰囲気に入る楽しさ、昨今失われつつある豪華な演出等を皆様にお届けし、今一度日本ダンス界が盛り上がる事を祈ってこの大会を開催致します。

日本のダンスファンの皆様、この歴史的且つ権威ある大会をぜひ楽しみにしてください。

世界選手権については大会特別サイトでご覧頂けます。チケット情報をはじめ最新情報を順次公開しております。

<https://jbdf.or.jp/worldpdc2025/>



2025年度サマーセミナー開催日について

日 程: 2025年6月24日・25日(火曜日・水曜日)

会 場: ティアラこうとう(江東公会堂) 〒135-0002 東京都江東区住吉2-28-36

★ダンス種目の呼称変更について

2025年1月1日より「スタンダード」を「ボールルーム」に、「ラテンアメリカン」を「ラテン」に、それぞれ呼称を変更します。

なお、規定や教材等は適宜変更いたしますので、ご了承のほどお願いいたします。

能登半島地震災害被災者支援報告

令和6年1月1日、石川県能登半島を中心とした地震により甚大な被害が発生しました。JBDFは被災された会員を支援するため、加盟団体や関係団体、選手会と連携し、2024年2月1日～2024年7月末まで、競技会等で募金箱を設置し募金を行なったところ、全国から340万円もの募金が集まりました。

集まった募金は、家屋が損壊した会員に対し、(一社)中部日本ボールルームダンス連盟および(一社)東部日本ボールルームダンス連盟経由で被災された会員にお渡し致しました。

あらためてご寄附頂きました皆様、ご協力頂きました皆様に、深く感謝申し上げます。来年は事故や災害のない年になりますよう、心から祈念致します。

※被災状況を「罹災証明書」、「被災証明書」で確認した家屋28件

DANCE my life

2024
第95号

2024年12月18日発行

発行所 公益財団法人日本ボールルームダンス連盟

発行人 石崎朔子

編集人 石原久嗣

編集部 〒103-0007東京都中央区日本橋浜町2-33-4

日本ダンス会館3F

Tel.03-5652-7351 Fax.03-5652-7355

電話受付は平日午前10時～午後6時、土日祝日定休

ホームページ <https://www.jbdf.or.jp/>

広域
加盟
団体

〒060-0001
北海道 北海道札幌市中央区北1条西3丁目3-27 札幌北1条駅前通りビル5階 野村ダンススクール内
Tel.011-827-7611 Fax.011-827-7612

〒103-0007
東部日本 東京都中央区日本橋浜町2-33-4 日本ダンス会館4F
Tel.03-5652-7361 Fax.03-5652-7363

〒503-0015
中部日本 岐阜県大垣市林町7-753-1 ワタナベダンスカレッジ内
Tel.0584-84-3350 Fax.0584-84-3351

〒550-0014
西部日本 大阪府大阪市西区北堀江1丁目1-24 四ツ橋近商ビル3階
ナガオカダンスアカデミー内 Tel/Fax.06-6531-1002

〒810-0042
九州 福岡県福岡市中央区赤坂1-2-6 赤坂パインマンション2F
イトウヒロシダンススタジオ内 Tel/Fax.092-724-7828